

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	あんふあん由木事業所		
○保護者評価実施期間	2024年 3月1日		～ 2025年 2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22名	(回答者数) 16名
○従業者評価実施期間	2024年 3月1日		～ 2025年 2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月7日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保育士・OT(作業療法士)・ケアのスタッフが協力的で幅広いネットワークを持っている。	作業療法士がいる日は児童の心や体のリハビリなども行っている。	ケアのスタッフがいて普段携われることのない、音楽やダンスなどで楽しめる時間を作り提供していきたい。
2	今まで連絡帳があったがSNSに変わり、やり取りがスムーズになった。	変化や疑問などあればSNSですぐに連絡取れるよう意識している。	イベントや日々の様子などの記録を残し、思い出を共有していきたい。
3	笑顔で毎日行きたいと思う事業所。	苦手な事や新しい発見探しなど常に様子を観察しています。	苦手なことを出来るように目標を立てていきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域のイベントや様々な行事を行っているが保護者に周知されていないこと。	アンケートなどの内容認知がされていない。	外部との関わりや活動を行っている事を伝えていく。
2	お便りの配布やホームページを更新しているが認知されていないこと。	冊子の中に挿入し配布を行っている。	保護者への声掛けも行っていく。
3	兄弟支援や家族支援など提供しているが認知されていない。	URLなどの情報提供を行っていく。	今後交流会などを企画出来ればと思います。